

【研究課題名】

腎組織におけるサイトカイン受容体および成長因子の発現の検討

【研究概要】

本研究計画ではサイトカイン受容体 A および成長因子 B が蛋白レベルで糸球体上皮細胞に発現しているかどうか、正常ヒト腎組織を用いて確認を行う。

【本研究の医学的意義】

我々のこれまでの研究から、mRNA レベルにおいてマウス糸球体上皮細胞にサイトカイン受容体 A および成長因子 B が発現していることが推察された。SLE モデルマウスにおいては、コントロール群に比してサイトカイン受容体 A および成長因子 B の mRNA の発現が変化しており、蛋白尿の発現に両者が何らかの役割を演じている可能性が考えられた。サイトカイン受容体 A および成長因子 B の発現の変化を調べることで腎炎患者の予後の推定や適切な治療法の開発につながる可能性がある。

【分担研究者】

なし

【試料提供協力】

横浜市立大学附属病院 泌尿器科